

大楠

保護者・地域の皆様へ 第4号 平成22年6月25日(金)

《口蹄疫への思い》

重い梅雨空のように、口蹄疫に係る多方面への影響が宮崎県全域に暗い影を落としています。直接携わっていない私たちが知り得る情報は、「**真実の姿のほんの一部にしか過ぎない**」ものだということを改めて感じます。

それぞれの立場で様々な思いが交錯することもあるかと思いますが、今は、一日も早い終息に向けて、全ての県民が団結して、耐え、支え合う時であり、それぞれの立場でできる限りのことを続けることが何よりも大切であると考えます。

生徒たちもいろいろな行事の延期、中止、活動の制限が続き、辛い時を過ごしていますが、このことを通して貴重な学びをしていると思います。

《進化 頑張ってます!! 動き出した生徒会、委員会活動》

今年度の生徒会スローガンは「待雪草」です。花言葉は「希望」。「新田中の全生徒が希望と目標をもって学校生活を送れるようにしたい」との思いが込められています。

今年の始業式で私は「平成21年度を超える新田中学校にしたい」と生徒たちに話しました。

昨年度より約10名少ない生徒数ですが、執行部を中心に、様々な取組が始まっています。

＜6・7月の活動目標＞

- ・執行部：団結力を高め、新田中として誇りをもとう
- ・生活委：あいさつの習慣をつけよう
- ・学習委：家庭での学習を見直そう
- ・文化委：学校での活動を地域の人に理解してもらおう
- ・美化委：全校生徒で美化活動に取り組もう
- ・給食委：給食を食べる環境を整えよう
- ・保体委：体調管理をしよう

17日(木)、全校集会を行いました。開始予定時刻前には講堂に全員整列完了でき、15時40分、時間通りに生徒会長の話が始まりました。執行部・各専門委員会からそれぞれの目標と実践事項について報告がありましたが、今回はこれまでと少し違っていました。家庭学習の仕方、あいさつ、うがい・手洗いの例など、どの委員会もモデルを示しながらの趣向を凝らした説明でした。担当してくれた皆さん方は、忙しい時間の中で、アイディアを出し合い、準備や練習など大変だったと思います。自分たちの思いを全校生徒に分かりやすく伝え、皆で実践していきたいという「やる気」を感じました。

また、情報発信も始まりました。生徒会執行部、保体委員会の便りの発行を始め、文化委員会は新聞を作成しました。これから地域にも発信していきたいということです。

学級単位のあいさつ運動、生徒たちによる身だしなみや服装のチェックなど、自分たち自身が行動を起こす新田中学校になってきていることを実感しています。

一步一步の進化です。保護者や地域の皆様方の温かい励ましをお願いいたします。

《体育大会成功に向け、気合いの結団式》

21日(月) 昨年度より3週間早い結団式でした。日高貴美実行委員長のあいさつの後、実行委員の紹介、団の色の決定が行われました。

スローガンの提示ができなかったのが残念でしたが、全員参加(長縄跳び)による団色の決定や各団に分かれての結団式の様子から、3か月後の体育大会の成功を大いに期待させるものを感じました。互いの団の声をかき消すような大合唱のような講堂いっぱい響き渡る声のシャワーに圧倒されました。赤団：上山裕翔団長、白団：矢野啓希団長のリーダーシップの下、各団の成長を見守りたいと思います。

私からの宿題は「体育大会で君は感動の涙を流せるか。」です。答えは当日の閉会式で見せてもらいます。

《ご理解とご協力を 地区大会参加・応援》

保護者の皆様方には6月14日及び17日付け文書でお知らせしておりますが、口蹄疫発生に伴う非常事態宣言発令下にあつて、7月に延期実施される地区総合体育大会の開催について、保護者の方々の応援制限(各チーム2名)が示されました。

特に3年生にとっては最後の大会であり、複雑な思いがあるかと思いますが、発生源となっている西都児湯地区の現状で、大会が開催されるだけでも有り難いと思わねば、と考えるところです。

昨夜、外部指導者や後援会長の方々に急遽お集まりいただき、再度お願いをいたしました。どうぞ状況をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

《お知らせ》

◆心の相談員

スクール・カウンセラー(S C) 押川栄利子先生

スクール・アシスタント(S A) 松浦立子先生

生徒たちの心の相談員として、今年度は2人の先生方にお出でいただいております。

押川先生は2年目です。昨年より回数を増やしていただき、毎週(半日ですが)来校、松浦先生は週3回(各4時間)来校いただきます。月によって変更もありますので、詳細は「相談室便り」をご覧ください。

保護者の皆様方の相談も可能ですので、学校(上中別府教諭)までご連絡ください。

◆図書司書補

本年度も、図書室の環境整備、貸出業務等の補助として、小見山真理子さんに来ていただいております。本校3年目で、生徒たちも大変楽しみにしていました。生徒の皆さんが読書に一層親しめるよう支援していただけることと思います。

文責：宮本 綾 新田中学校 (TEL33-1015)

本校に対するご意見・ご要望、お便りなどお寄せください。お待ちしております。